

科目	生活と福祉
----	-------

担当者名 小倉 初美

教科	家庭	単位数	2	学科・学年	食品デザイン科・3年・生活デザインコース(選択)
使用教科書	生活と福祉(実教出版)			副教材等	なし
授業の概要	1 高齢者や家族の健康管理、病気の予防法など、日常生活で実践できることを学びます。 2 家庭看護、高齢者介護についての基礎的な知識・技術を学びます。			学習の目標	1 高齢者の健康と生活、介護などに関する知識と技術を習得します。 2 高齢者や家族の生活の質を高め、自立生活支援と福祉のために、どのようなことができるかを考えます。
学 習 内 容				評価の観点・評価方法等(※学期ごとに下記の項目で評価します。)	
1 学期	1章 人の一生と生活・健康 1節 健康の概念 (1)健康とは (2)高齢社会における健康とQOL (3)健康に影響を及ぼす要因 2節 ライフステージと健康管理 2章 高齢化の現状と高齢者の特徴 1節 高齢化の現状 2節 高齢者の心身の特徴と病気 2節 高齢者介護 5章 介護・看護の実習と生活支援 1節 介護の実習 2節 看護の実習			関心・意欲・態度	<b>【趣旨】</b> 高齢者の健康や介護、看護に興味を持ち、自分の生活をよりよくする意欲と実践的な態度を身に付けようとする。 <b>【評価方法】</b> 服装、出席、提出物、授業態度や実習への取り組み <b>【割合】</b> 20%
	2 学期	3章 高齢者の自立生活支援 1節 自立生活支援の基本となる考え方 4章 高齢者支援の法律と制度 1節 社会保障制度と高齢者福祉のあゆみ 2節 介護保険制度 3節 高齢者支援と地域包括ケアシステム 5章 介護・看護の実習と生活支援 1節 介護の実習 2節 看護の実習			思考・判断・表現
3 学期		3節 生活支援 (1)生活支援の考え方 (6)レクリエーション			技 能
					知 識・理 解
				その他	学年の評価は、1学期、2学期、3学期の評価を総合して行います。
課題提出物等	1 定期的にノートを提出します。 2 夏休みの課題として、地域の医療施設や高齢者施設の調査を行い、レポートにまとめて提出します。 3 冬休みの課題を提出します。				
担当者より	1 授業は教科書とプリントを利用した一斉授業です。 2 課題の提出日を守るように気を付けましょう。 3 介護や看護の基礎技術を学習します。自分の家庭生活に生かせるようにしましょう。 4 レポートの作成は、個人またはグループで行います。真剣に取り組みましょう。				